

- カーペットや砂場、ぬかるみ等、軽快に走らない場所では使用しないでください。
- 水上では陸上のような高速での走行はできません。
- 水上で遊ぶときは電池が消耗する前に手元に戻せるよう、電池寿命に注意して遊んでください。
- 水上での操作可能距離は約5mです。範囲を超えると操作できなくなります。必ず手元に戻せるよう操作可能距離内で遊んでください。
- 窓シートなどは梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。
- 可動部分・取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- 本商品樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。

ラジオコントロール **Wドライブプラスシリーズ** 対象年齢 6才以上

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 水場でのお子様の一人遊びは危険です。必ず保護者のもとで遊ばせてください。
- サスペンションの(Spring)は、機能上、尖っていますので危険です。

注意 (ちゅうい)

※ここに示した注意事項は商品をお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

《充電式電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。下記に注意してください。》

- 充電の方法については、充電器本体の説明を絶対に守ってください。
- 指定の電池以外を使用しないでください。
- +-(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
- 遊んだ後は必ず本体の電源スイッチをOFFにして、電池をはずしてください。
- ショートさせると大電流が流れ、危険です。絶対にさけてください。
- 電池が水にぬれたらすぐに使用をやめてください。ショートの原因になります。
- 水や火の中に入れて、分解、ハンダ付けは絶対にしないでください。
- 火の近く、高温、多湿の場所での使用、充電、保管はしないでください。
- 廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。

《電池を誤使用すると発熱・破裂・液もれなどの恐れがあります。下記に注意してください。》

- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- +-(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
- 遊んだ後は必ず本体の電源スイッチをOFFにして、電池をはずしてください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてください。
- 万一、電池からもれた液が自に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。
- 廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。

《思わぬ事故、ケガの原因になります。下記に注意してください。》

- 本商品は完全防水ではありません。水の中に水没させないでください。
- 水深がわからない場所、人や魚などがいる場所、水草などがある場所では絶対に使用しないでください。思わぬ事故やケガをするおそれがあります。
- 本商品は淡水のみでご使用ください。海水で使用すると、塩分がさびの原因となり故障するおそれがあります。
- 道路や人ごみでは危険ですので遊ばないでください。屋外では安全な場所を選んで遊んでください。
- 人の顔に向けてください。思わぬ事故やケガをするおそれがあります。
- 屋外で遊んでいて雷が鳴り出したら、すぐに使用を中止してください。落雷の原因になります。
- ぶついたり、ふりまわすなど乱暴な扱いをしないでください。
- 屋内で走行させる場合は、ガラスや家具などの破損に注意してください。
- 車輪に指や髪の毛や衣服などを巻き込まないように注意してください。
- ラジオコントロールカー以外の用途では使用しないでください。
- ライトの光を見続けしないでください。気分が悪くなったりするおそれがあります。



使用上の注意

- 本商品は精密電子回路や多数のパーツを使用しています。分解や改造をしないでください。
- 遊んだあとは絶対に水の中に放置しないでください。内部への浸水の原因となります。
- ストーブの近くなど火気のある温度の高いところには置かないでください。

使用場所について

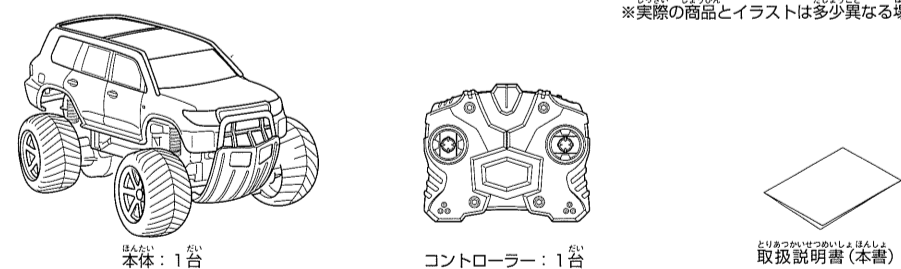
本商品は生活防水(JIS保護等級5級相当)です。水面や雨など多少水に濡れても走行することが可能です。また、シャーシやタイヤが汚れたときは水道などで軽く洗い流すことができます。

本商品は完全防水ではありません。水の中に水没させないでください。下記にご注意ください。

使用できる条件	使用できない条件
<ul style="list-style-type: none"> ● 穏やかでなめらかな水面(人が泳いでいないプール、公園など)での走行 ● 軽い雨が降っているときの走行 ● 水道でタイヤなどの汚れを洗い流すこと 	<ul style="list-style-type: none"> ● 波や流れのある水面(海、湖、池、河川)での走行 ● 人が泳いでいるところ ● 風が強い場所 ● 海辺での走行や海水に浸けること ● お風呂や温泉での走行
	<ul style="list-style-type: none"> ● 水の入ったバケツなどに浸け込むこと ● ぬかるみでの走行 ● 同じ周波数帯の電波を使用している場所 ● 電池フタを外したままでの走行、洗い流すこと

- 本体の電池フタを外した状態で汚れを洗い流すと故障します。必ず電池フタを付けた状態で汚れを洗い流してください。
- 水場でのお子様の一人遊びは危険です。必ず保護者のもとで遊ばせてください。
- プールや公園などの公共の場所で遊ぶときは、必ずルールに従って遊んでください。

セット内容



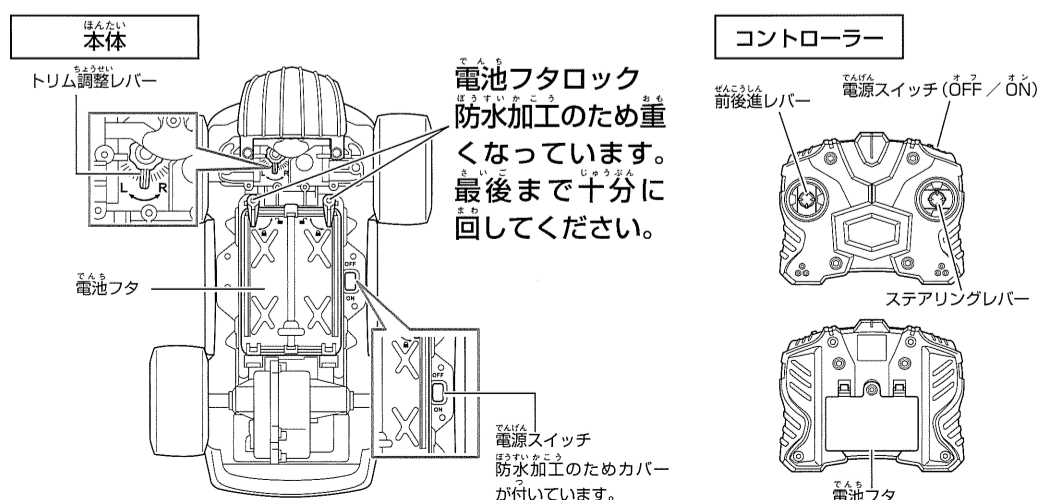
本体: 1台

コントローラー: 1台

取扱説明書(本書)

※実際の商品とイラストは多少異なる場合があります。

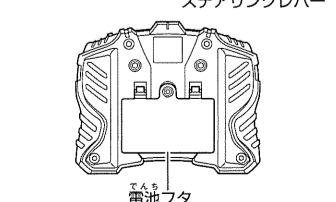
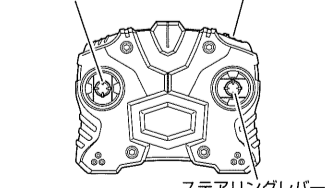
各部説明



電池フタロック
防水加工のため重くなっています。
最後まで十分に回してください。

コントローラー

電源スイッチ(OFF/ON)



※コントローラーは防水加工されていません。汚れても水で洗うことはできません。

使用周波数帯2.4GHzについて

本商品の使用周波数帯は2.4GHzです。この周波数帯はラジオコントロール(車、飛行機、ボートなど)以外でも下記のような機器で使用されています。

- ・電子レンジ ・無線LAN ・ゲーム機や携帯電話のBluetoothなど
- 他のラジオコントロールや機器によって2.4GHz帯域が使用されていると、周囲に同帯域のノイズが発生している場合があります。事前に製品のペアリングが正常にできる事を確認し、他の機器への影響に注意してください。

電波法、2.4GHzの技術基準適合証明について

日本国内では、技術基準適合証明試験を受け、認証番号を記載した技術基準適合証明ラベルが貼られている製品が使用できます。本商品は技術基準適合証明を取得し、技術マークを貼付しています。技術基準適合証明ラベルを剥がしたり汚さないでください。海外からの輸入品等、技術基準適合証明ラベルが貼られていない製品を日本国内で使用すると電波法違反になる場合があります。また、技術マークが付いている無線機を改造すると技術基準適合証明の効力を失い、技術マークが付いていない無線機と同じ扱いになります。本商品を絶対に改造しないでください。

電波について

- 同じ周波数のラジオコントロール製品を近くで同時に操作すると、誤動作の原因となります。
- ラジオコントロールカー以外の障害電波が出ているときにも誤動作の原因となります。このとき、遊ぶ場所を変えるか時間をおいてください。

電池について

- 遊んだあとは必ず本体とコントローラーの電源スイッチをOFFにしてください。電源スイッチをOFFにし忘れると電気が流れ、電池が早く消耗します。
- 電池も休み時間が必要です。休み時間を入れると、連続で遊んだときよりも長く遊ぶことができます。
- 電池は一度に全部新しい電池と交換してください。古い電池と新しい電池を混ぜて使うと、液もれの原因となります。
- 「時間をおいて動かすと少し動いたが、すぐ止まってしまう。」これは電池を休ませることにより、一時的に電池が回復するためです。全部新しい電池に交換してください。

デジタルプロポーション方式について

本商品にはデジタルプロポーション方式を採用しています。前後進レバー操作時に微調整が可能で、ハイスピード走行でも繊細で柔軟にコントロールします。

安全装置について

本商品は、本体の故障・電池の発熱を防ぐ安全装置を内蔵しています。新品の電池を使用しても、動作が遅くなったり停止することがあります。

安全装置が働いたときは…

15分以上休憩して本体と電池の熱を冷ましてください。熱が冷めると安全装置が解除され、走行機能が回復します。再び走行できるときは安全装置が働いた現象で故障ではありません。頻繁に安全装置が働くときは走行する場所を変更してください。

- 熱を冷ますときは水をかけたり、水の中に入れてください。日陰などの涼しい場所に放置して冷ましてください。

仕様

- 使用周波数帯: 2.4GHz
- 操作可能距離: 陸上走行の場合: 約30m 水上走行の場合: 約5m
- ※日本の電波法に合う技術基準適合証明を取得しています。 ※操作可能距離は目安です。使用環境等によって異なります。
- フルアクション: 前進・後進・右折・左折・ストップ
- 複数同時走行可能: 最大10台同時走行可能

本体

- 使用電池: 単3形電池×6本(別売り)
- ※アルカリ乾電池(LR6)、または単3形充電池をご使用ください。マンガン乾電池(R6)は使用できません。
- 連続走行時間(電池寿命): 陸上走行の場合: 約75分 水上走行の場合: 約25分 (新品アルカリ乾電池(LR6)使用時)

コントローラー

- 使用電池: 単3形電池×2本(別売り)
- ※アルカリ乾電池(LR6)、または単3形充電池をご使用ください。マンガン乾電池(R6)は使用できません。
- 連続使用時間(電池寿命): 約8時間(新品アルカリ乾電池(LR6)使用時)
- ※連続走行時間、連続使用時間は目安です。使用環境、電池メーカー、操作方法によって異なります。

本体に電池をセットする

- 本体裏面の電源スイッチがOFFになっていることを確認します。
- 本体裏面の電池フタ上部を押しながら、電池フタロックを矢印方向に回してロックを解除します。
- 電池フタを開けます。
- 単3形電池6本を、+-(プラス マイナス)がイラストと同じになるように正しくセットします。
- 電池フタを取り付けて、上部を押しながら電池フタロックをカチッというまで矢印方向に回し、電池フタをロックします。

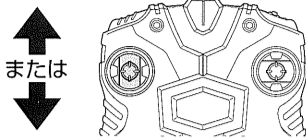
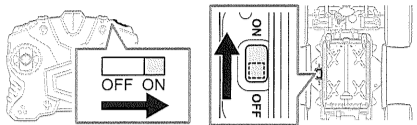
コントローラーに電池をセットする

- コントローラーの電源スイッチがOFFになっていることを確認します。
- コントローラー裏面の電池フタを、電池フタロック2か所を押して外します。
- 単3形電池2本を、+-(プラス マイナス)がイラストと同じになるように正しくセットします。
- 電池フタを取り付け、電池フタをロックします。

ペアリングする

ペアリングとは、本体とコントローラーそれぞれを相互認識させることです。ペアリングしないと本体を操作することができません。ペアリングは、本体とコントローラーを近づけて行ってください。

- ① コントローラーの電源スイッチをONにします。
- ② 本体の電源スイッチをONにします。本体のヘッドライトが点灯し、ピーピーと音が鳴っていることを確認してください。
- ③ コントローラーの前後進レバーを前進または後進の方向に倒します。
- ④ 本体から鳴っている音が止むとペアリング完了です。



※本体の電源スイッチは、カバーの上からスライドしてONにします。

ペアリングに関する注意

- ❗ ① 他の本体に混信する可能性があります。ペアリングをする際は必ず1台ずつペアリングしてください。
- ❗ ② ペアリング中は他のコントローラーを近づけないでください。
- ❗ ③ コントローラーの電源スイッチをONにするとき、前後進レバーに触れないでください。
- ❗ ④ ペアリング前に、本体とコントローラーの電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。
- ❗ ⑤ ペアリングできない場合は、本体とコントローラーの電源スイッチをOFFにしてペアリングをやり直してください。

操作方法

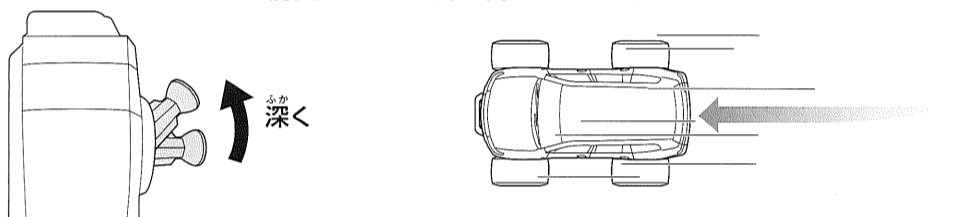
本体の前後進の操作はデジタルプロポショナル方式となり、前後進レバーを倒す角度により速度をゆっくり～はやくコントロールできます。

※実際の商品とイラストは異なります。

前後進レバーを浅く倒すとゆっくり走行



前後進レバーを深く倒してスピードアップ!



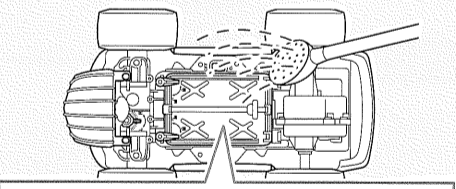
遊んだあとは

- ① 本体の電源スイッチをOFFにして、電池を外します。
- ② コントローラーの電源スイッチをOFFにして、電池を外します。

※本体、コントローラーとも電源スイッチをOFFにしないと電池が消耗します。ご注意ください。

洗うときの注意

- ❗ ① 防水処理が失われるため、本体を洗うときは必ず電池フタを付けたまま洗ってください。
- ❗ ② 本体を丸洗いしたり、水につけ込まないでください。
- ❗ ③ コントローラーは防水加工されていません。汚れても水で洗うことはできません。



必ず電池フタを付けてください。

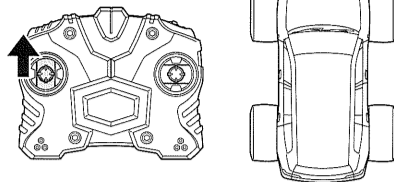
保管に関する注意

- ❗ ① 火の近く、直射日光のあたる場所、高温多湿になる場所、車の中では保管しないでください。変形、ショート、過熱、発火、火災の原因になります。
- ❗ ② 必ず本体とコントローラーの電源スイッチをOFFにして電池を外してください。
- ❗ ③ 破損・変形を防ぐため、運搬時や保管時はパッケージに入れてください。

操作方法

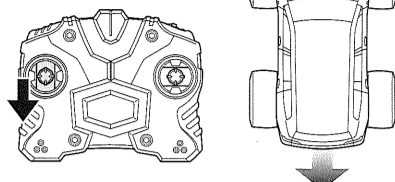
前進

前後進レバーを上へ倒します。



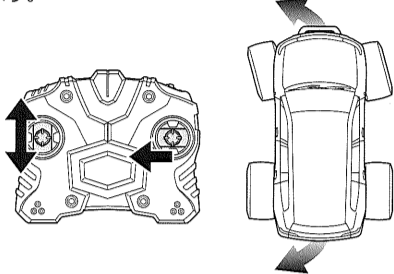
後進

前後進レバーを下へ倒します。



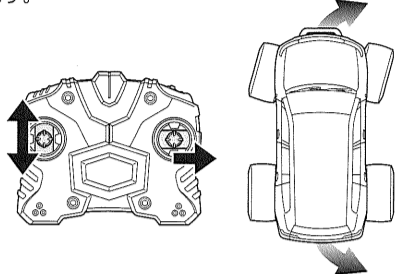
左折

前後進レバーを操作しながら、ステアリングレバーを左に倒します。



右折

前後進レバーを操作しながら、ステアリングレバーを右に倒します。



※本体用電池が消耗すると、本体が右左折しにくくなります。すべて新しい電池に交換してください。

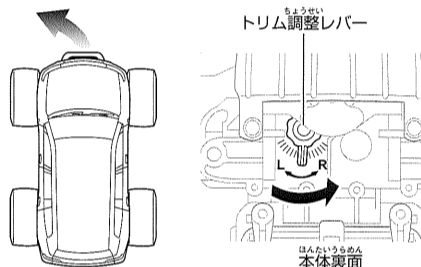
水上での上手な右左折のしかた

水上での前進時に右左折しにくい場合は、前後進レバーを一度真ん中に戻したあと、曲りたい方向にステアリングレバーを倒してから、前後進レバーを上へ倒します。

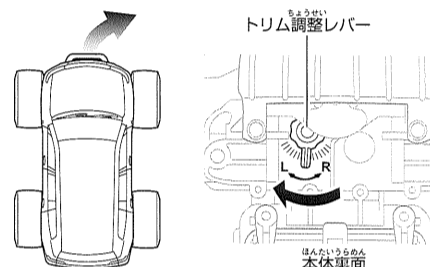
まっすぐに走らないときは

❗ ① 本体が地面の傾斜など関係なく直進できないときは、本体裏面のトリム調整レバーを調整してください。

本体が左に曲がるとき
トリム調整レバーをR側に動かします



本体が右に曲がるとき
トリム調整レバーをL側に動かします



故障かなと思う前に

❗ ① 本体の電源スイッチがONになっていると、コントローラーを操作していなくても本体が勝手に動くことがあります。これは障害電波の影響によるもので商品の故障ではありません。このようなときは、場所を変えるか時間を置いてください。

状態	原因	直し方	参照ページ
本体が動かない。	本体またはコントローラーの電池の+（プラスマイナス）が正しくセットされていない。	電池を正しくセットし直してください。	4ページ
	本体の電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	4ページ
	コントローラーの電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	4ページ
本体またはコントローラーの電源スイッチがOFFになっている。	本体またはコントローラーの電源スイッチがOFFになっている。	コントローラーの電源スイッチをONにし、本体の電源スイッチをONにしてペアリングしてください。	5ページ
	本体とコントローラーのペアリングができていない。	手順通りにペアリングしてください。	5ページ
本体が勝手に動く。操作ができない。	本体の電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	4ページ
	コントローラーの電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	4ページ
	近くで同じ周波数のラジオコントロール製品が操作されている。 障害電波を受けて誤作動している。	場所を変えるか、時間を置いてください。	2ページ
走行中に本体が動かなくなった。(新品電池使用時)	安全装置が働いている。	15分以上休憩して本体の熱を冷ましてください。	2ページ
前後進するのに右左折ができない。または動作がおかしい。	本体の電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	4ページ

アフターサービスについて

- ご購入いただいた商品に初期の不具合がありましたら、【バンダイお客様相談センター】にご相談ください。
- ご相談いただくときは、もう一度取扱説明書の「故障かなと思う前に」をよくご確認ください。
- 不具合品を発送する前に、【バンダイお客様相談センター】にご連絡ください。
- 不具合品を発送するときには、本体やコントローラーなどの電池を必ず外してお送りください。まちがって送られても、お返しできない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- お預かりした商品に分解・改造の形跡が見られた場合は、対応をいたしかねます。あらかじめご了承ください。

《お問い合わせ先》 バンダイお客様相談センター
https://support.bandai.co.jp

ナビダイヤル **0570-041-101**

●受付時間 10時～17時(土日、祝日、夏季・冬季休業日を除く)



《商品送付先》
バンダイ 栃木配送センター
〒321-0298 栃木県下都賀郡壬生町おもちゃのまち4-2-20
電話番号はお客様相談センター共通

海外からのお問い合わせは受け付けておりません。
Customer service inquiries are not accepted from outside Japan.

発売元
株式会社バンダイ
東京都台東区駒形1-4-8 〒111-8081
WDドライブプラスシリーズ 8